

久保 弘志 町長

国有保安林は森林管理署、町有林は町となっておりますが、町有林でも保安林となれば森林管理署への申請が必要となります。

国有林と町有林の区別が難しいことから、支障が出ている箇所があれば町に連絡をいただき、必要であれば森林管理署への要請等を行いながら対応していきたいと考えています。

商工業について

問①

将来、町の駅や商店のマルシェ化など、商店街の集約化や農家と連携した直売店など中心市街活性化計画などの考えをお聞かせします。

久保 弘志 町長

中心市街地の活性化については考えていくべき課題ですが、商業者やJA、さらには民間企業と協力するなど、大きなプロジェクトとして取り組まないといけないことだと認識していますので、町が単独でマルシェなどを開設する

ようなことは考えていません。ただし、個人や民間で、現在の空き店舗を活用して起業したいというようなことがあれば、現行制度を活用して支援をしていきたいと考えています。

ふるさと納税を通じた町の魅力発信について

問①

インターネット等を活用したPRとありますが、もっと積極的にテレビ番組や映画に使ってもらうように行動を起こしたり、町民に民泊協力を呼びかけるなどの策はあるのでしょうか。

久保 弘志 町長

ふるさと納税の取り組みでは、現在、ふるさとチョイスや楽天などの4つの納税サイトを活用するほか、一度納税された方に暑中見舞いのはがきを送付して寄付金を募っています。さまざまなPR方法がありますが、小清水町に足を運んでもらえるような、例えばアウトドアアクティビティの提供で本町を堪能し

雇用拡大、そして移住定住対策において事業継続が必要と判断した場合には、戸建て住宅建設に対する助成の拡充等を含め検討していきたいと考えています。

ふるさと小清水への愛を育む教育の推進について

問①

大人が生活の規範を示すことが教育には重要であり、家庭環境はその根幹をなしますが、家庭を持つまでの若い時期にさまざまな経験が必要と考えます。

青年会を中心に次代のリーダーの育成とありますが、具体的な考えをお聞かせします。

加藤 友幸 教育長

小清水青年会では、長年にわたり沖繩との交流事業を行っており、また、社会教育事業として、少年、青年、成人など多くの世代を対象として、道内外広く研修に参加できる「未来につながる人づくり事業」に取り組んでいます。

質問は要約されています

議会は要約されています。詳細については、紙面の都合により、質問・答弁の内容を要約して掲載しています。詳細については、議会事務局へお問い合わせください。

公共施設の整備構想について

問①

子どもたちとお年寄りと同じ建物の中で交流を図るような場が必要だと思いますが、次に保育所を建て直すなどの際に、高齢者の住まいのような建物を付随した施設をお考えかお聞かせします。

久保 弘志 町長

異世代の交流を図る施設の整備については現時点での構想はありませんが、新年度の新たな子育て計画の中で保育行政のあり方を判断し、新たに施設整備が必要となったときには、そのような空間整備も可能性はあると思いますので、今ある一つひとつの課題を解決しながら進めていきたいと考えています。

ていただくなど、魅力ある返礼品の開発でPRにつながるられないかと考えています。

子育て支援事業について

問①

子育て支援施策は充実されていますが、子どもたちと高齢者の方々の交流をより多く持てる環境の整備について町長の考えをお聞かせします。

久保 弘志 町長

現時点では地域自治会等において交流できる行事を実施できないかと思っているところでありますが、町としても、サロン開設の動きや複合庁舎のにぎわいの空間の中で交流の場を設ける取り組みができないか、さまざまな視点から今後検討していきたいと考えています。

農道整備計画について

問①

町道の非舗装道路の積極的な舗装化をどのように進められているのかお聞かせします。

久保 弘志 町長

地域の要望や財源確保の観点から、国、道の公共事業予算の対象となる路線を中心に進めています。

人口減少社会の中、非舗装道路の積極的な整備は困難ではあります。日常生活や産業経済活動に必要な優先度の高い路線の整備は計画的に進める考えです。

民間賃貸集合住宅建設補助について

問①

戸建ての賃貸住宅を希望する声がありますが、町有地の売却だけではなく、民間のご協力をいただきながら戸建ての賃貸住宅をつくるような施策を進める考えはお持ちかお聞かせします。

久保 弘志 町長

民間賃貸住宅建設促進事業は令和2年度までの事業となっており、この事業の効果等を検証した結果、町民の住環境の向上、

議会日誌 4月1日~30日
6日~7日 意見書提出及び要請活動(札幌市)
10日 総務文教常任委員会
23日 議員協議会
議会報編集特別委員会
28日 小清水町原生花園旅行者安全祈願祭
30日 議会運営委員会
第2回町議会臨時会
議員協議会
総務文教常任委員会

6月定例議会を傍聴してみませんか
事前申し込みなど面倒な手続きはありませんのでお気軽にお越しください。
【お問い合わせ先】
小清水町議会事務局 ☎62-4477(直通)

会議録を閲覧することができます。
ホームページ及び図書館において町議会本会議の内容がすべて記載されている会議録を閲覧できます。また、議会だよりは、ホームページでも見ることができます。
http://www.town.koshimizu.hokkaido.jp/gikai/
「小清水町議会」で検索できます。

皆様のご意見・ご感想をお待ちしております。
編集 / 議会報編集特別委員会
委員長 / 瓜田 新一
副委員長 / 木戸 寛治
委員 / 高橋 隆文・鬼塚 茂
工藤 孝一・佐藤 智
議会事務局 ☎ 0152-62-4477 (直通)